



【先週 5月9日～5月15日の外食の出来事】

■物語コーポレーション、第3四半期(20年7月～21年3月)の連結業績 増収増益

2021年6月期 第3四半期の連結業績は売上高501億1000万円(前年同期比1.6%増)、営業利益34億5100万円(同6.3%減)、経常利益46億2000万円(同24.7%増)、四半期純利益29億3400万円(同57.3%増)。

■ダイナックホールディングス、第1四半期(2021年1月～3月)の連結業績 減収赤字

2021年12月期 第1四半期の連結業績を発表。売上高34億1200万円(前年同期比51.4%減)、営業損失20億3400万円(-)、経常損失14億7400万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失14億9600万円(-)であった。

■横丁運営のアスラボ、破産 ピークで20億売ったが

地方都市を中心に横丁事業を行っていた、株式会社アスラボが、東京地裁に破産を申請。メディアでも紹介されるなど注目された。大手デベロッパーや各地の自治体とも取引を広げ、ピーク時の売上高約20億円をあげていた。

■カップ・クリエイト、2021年3月期(2020年4月～2021年3月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 通期の連結業績は売上高648億8100万円(対前年同期比13.3%減)、営業損失15億7200万円(-)、経常損失14億7200万円(-)、親会社株主に帰属する当期純損失11億4900万円(-)であった。

■日本KFCの前期、純利益83%増 持ち帰り需要つかむ

2021年3月期の連結決算は、純利益が前の期比83%増の28億円だった。新型コロナウイルスの感染拡大が続くなか、外食を控える消費者の持ち帰り需要を取り込んだ。売上高は13%増の896億円となった。

■アトム、2021年3月期(2020年4月～2021年3月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 通期の連結業績を発表。売上高321億8500万円(対前年同期比35.2%減)、営業損失12億7100万円(-)、経常損失12億5400万円(-)、親会社株主に帰属する当期純損失18億1300万円(-)であった。

■フライングガーデン、2021年3月期(2020年4月～2021年3月)の業績 減収増益

2021年3月期 通期の業績は売上高59億9300万円(対前年同期比14.8%減)、営業利益1億4900万円(同41.9%増)、経常利益2億9200万円(同101.9%増)、当期純利益1億1100万円(同21.6%増)と減収も増益。

■ハチバン、2021年3月期(2020年4月～2021年3月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 通期の連結業績は売上高53億900万円(同30.6%減)、営業損失6億4700万円(-)、経常損失5億1400万円(-)、親会社株主に帰属する当期純損失6億4700万円(-)であった。

■テナライド、2021年3月期(2020年4月～2021年3月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 通期の連結業績を発表。売上高59億5100万円(対前年同期比59.2%減)、営業損失46億5000万円(-)、経常損失45億9700万円(-)、親会社株主に帰属する当期純損失51億6800万円(-)であった。